

マジックワード世界一

愛教大職員 向井さんが国際大会で優勝



トランプを手にポーズを取る向井さん

愛知教育大学の職員・向井健人さん(26)=井ヶ谷町=は、5月17日にイタリアで行われた「第16回サン・ヴァンサン マジック国際大会」で優勝した。アシスタントと2人で繰り広げる息の合った連携技が評価され、世界一の座を射止めた。

名古屋出身。関西大学で奇術研究部に入り、卒業後も腕を磨いている。コンテストに入賞するようになったのは社会人になってから。「時間の使い方がうまくなつたのかも。土日に集中して練習してます」。今回は奇術研究部の登竜門。プロアマ問わず、ヨーロッパを中心に各国からマジックで成功を夢見る人々が集う。向井さんはステージ部門に出場。ビデオ審査の予選

を突破し、決選の10人を選ばれた。同大会は若手マジシャンの登竜門。プロアマ問わず、ヨーロッパを中心に各国からマジックで成功を夢見る人々が集う。向井さんはステージ部門に出場。ビデオ審査の予選

和の演出で審査員を魅了

しまい、結果は振るわず。悔しさをバネに、アセを思い付いたときはうれしい。終わつた練習を積んできた。

7月、再び日本代表としてFISMに出場する。「マジックでなく愛教大の施設を借りて芸術として見せたい。

本番は楽しいし、アイデアを思い付いたときにはうれしい。終わつた後においしいものを食べるのも!」と笑顔を見せて、「3位以内を狙います」と健闘を誓つた。

刈谷北高

吹奏楽部がコンサート

17日

パティオ池鯉鮒で

テレジで観客を音楽の世界へ引き込む。

刈谷北高校の吹奏楽部は17日回、パティオ池鯉鮒で「おもだか音楽会」を開く。クラシックからミュージカルまで工夫いっぱいのス

テレジで観客を音楽の世界へ引き込む。

4部構成。クラシック

シした演出で会場を湧かせた。優勝の瞬間、「名前を呼ばれたときは信じられなかった」と振り返る。

今大会は3年前に同じイタリアで開かれた世界大会「FISM」のリベンジでもあつた。FISMはマジックの五輪ともいわれる大舞台。本番でミスをして



熱が入る部員たち

クストージで華々しく幕開けし、今年のコンクール課題曲などを披露する。現役部員

(82人)と卒業生の合同演奏もあり、総勢約100人がステージで恩を合わせる。